

ホームカミングパーティのお知らせ

今年も鈴鹿医療科学大学卒業生のみなさんを対象に、ホームカミングパーティを開催します。当日は、大学祭も開催されています。今年は、恒例の「ピンゴゲーム」を卒業生対象に開催するほか、お子様向けには「こどもくじ引き」を用意いたします。その他ご家族連れやご友人と楽しんでいただけるイベントコーナーを用意いたします。

みなさまふるってご参加ください!

■日時：2012年11月10日(土) 13:00~15:00(予定)

■場所：鈴鹿医療科学大学 千代崎キャンパスB講義棟ラウンジ

※会費は無料です

★詳細はホームページをご覧ください★

第22回碧鈴祭のご案内

本年も恒例の碧鈴祭を開催いたします。今年のテーマは『Home』です。

「Home」～ここが僕らの帰る場所、SUMS!～

大学祭を通し、母校への関心と思いを高めてもらい、よりよい大学生活へとなるようにしてほしいという思いと、母校として誇れる大学にしていきたいという思い。大学生活がもう一つの自分のhomeになるような、自分を素直に表現でき、受け入れてもらえる場所であるようにという思いを込めました。

11月10日(土) 10:00~16:00

- ◇ 学科発表
- ◇ 模擬店
- ◇ 学生企画イベント
- ◇ 軽音楽部ライブ
- ◇ 写真部展示会
- ◇ 吹奏楽部演奏
- ◇ ゲストライブ…タダシンヤ他

11月11日(日) 10:00~16:00

- ◇ 学科発表
- ◇ 模擬店
- ◇ 学生企画イベント
- ◇ 軽音楽部ライブ
- ◇ 写真部展示会
- ◇ 吹奏楽部演奏
- ◇ 震災ボランティアシンポジウム
- ◇ ゲストライブ…MACO a.k.a Sweet Lovers他
- ◇ お笑いライブ…現在交渉中





田中 朗さん
(医用電子工学科1期生)

三重県 松阪中央総合病院 勤務

医用電子工学科1期生の田中です。1期生ということで、何をすることも自分たちで考えて、提案して、手探りで進んだ4年間でした。早いもので、入学から数えると20年以上が経ち、現在は、総合病院で臨床工学技士として勤務しております。



勤務先、学会先等で、卒業生と出会うと、当時の様子が蘇り、大変懐かしく思います。卒業生も5000名を超えたそうですので、単純計算ですが、各県に100名以上のOB・OGが存在することになります。臨床実習生も受け入れて10数年が経ちますが、今後様々な分野で、卒業生が活躍していくのを楽しみにしております。

劉 美辰さん
(放射線技術科学科17期生)

長崎県 聖フランシスコ病院 勤務

長崎に帰ってきて、2回目の秋を迎えようとしています。17回生の皆様、お元気ですか。個々人がそれぞれの道を歩んでいることだと思います。



こちらの病院に勤めて1年が過ぎ、周囲に顔もだいぶ覚えていただくようになってからは、自身が働きやすい環境に変化していると感じます。最近は地域への広報活動やホームページ等を任せていただいています。また、院内のボウリング大会やピクニックなどを企画する委員会に所属することになり、こういった活動組織からは逃げられない人生なのかと日々邁進しています。

皆様のさらなるご活躍を、心よりお祈りいたします。

富田 千晶さん
(医療福祉学科1期生)

三重県 鈴鹿市・亀山市
障害者総合相談支援センター勤務

医療福祉学科を卒業し早5年が経とうとしています。皆さんいかがお過ごしでしょうか。現在私は、鈴鹿・亀山市の障害者総合相談支援センターで相談支援員として働いております。精神疾患を経験された方々と関わらせていただくことは自分自身の視野を広げ、学ぶことばかりです。時には仕事に行き詰まることもありますが、そんな時は同級生や後輩と顔を合やすことで気持ちが一掃され元気がもらえます。



社会福祉学は、人が生まれ亡くなるまでの様々な生活の場面で必要な学問だと思います。大学で学んだことが生活の一部に知らない間に生かされているのではないのでしょうか。

福家 なおみさん
(放射線技術科学科2期生)

香川県 香川労災病院 勤務

お久しぶりです。2期生の片岡です。早いもので、17年目の技師人生に入りました。医療職なら就職に困ることはないだろうと数ある中から選んだこの職種、自分に合っていたのか、未だに辞めようと思う事なく続けています。



四国愛媛で赤十字精神をみっちりスパルタで教え込まれ、技師としてのキャリアを十数年積み、その後結婚を機に地元香川に戻り、今は香川労災病院で働いています。日赤で基礎をしっかりと教えて頂いたおかげか、元々のセンスによるものか、新しい勤務先の温かい雰囲気の中、これと言った不自由なく働いています。

日々の勉強は面倒だなと感じる事もありますが、学会の抄録などで同窓生達の名前を見かけると嬉しくなり、やる気も出ます。これから就職する学生達のためにも、鈴鹿の名を意識して大切に守っていきたくと思っています。

鈴鹿医療科学大学のホームページ記事より、卒業生の皆さんに大学の最近の動向をお伝えします。

三重大学医学部附属病院に本学教員による「おくすり相談外来」が開設されます

8月6日（月）より、三重大学医学部附属病院に「おくすり相談外来」が開設され、本学薬学部の教員が相談を担当します。

おくすり相談外来は、自分の処方されている薬のことや健康食品との組み合わせなどについて、かかりつけ薬剤師以外の薬剤師の意見を聞き、薬物治療に対する理解を深めることを目的としています。（三重大学医学部附属病院以外の医療機関で薬物治療を受けている患者さんが対象）

詳細は本学薬学部または三重大学医学部附属病院のホームページ（患者さんへ>外来診療について>おくすり相談外来）をご覧ください。

*この事業は、社会貢献を目的として、三重大学との連携のもと本学教員（薬学部）により行われます。（2012-07-26）

白子キャンパスブックセンターがオープンしました

12月19日（月）白子キャンパスコミュニティハウスに、紀伊國屋ブックセンターがオープンしました。

ブックセンターでは、大学生活に必要な教科書、参考書、就職・資格関係の書籍から情報誌・一般書、文房具まで幅広く品揃えしています。

千代崎キャンパスのブックセンターと同様に、本学の学生は定価より5%引きの価格で書籍を購入することができます。どうぞご利用ください。（2011-12-19）



「みえの現場・すこいやんかトーク大学編in鈴鹿医療科学大学」が開催されました

平成23年11月26日（土）本学にて、「みえの現場・すこいやんかトーク大学編」が開催されました。

「地域のために私たちができること ～ボランティア活動を通して～」というテーマで、鈴木英敏三重県知事と地域ボランティア活動に取り組む学生15名が意見交換を行いました。

保健衛生学部医療福祉学科の貴島日出見教授を進行役として、震災・災害ボランティア活動や健康福祉施設でのボランティア活動の報告の他、地域に対する思いや三重県の医療・福祉の制度・体制について意見を述べました。

鈴木知事からは、「それぞれの学生が医療・福祉への熱い志を持って取り組んでいることに対して期待感を持つことができ、嬉しく思う。これからも頑張ってください。」と述べられました。（2011-11-29）



特別市民公開講座「放射線被ばくと危険度」を開催しました



12月10日（土）JART記念館100年記念ホール（千代崎キャンパス）にて、特別市民公開講座「放射線被ばくと危険度」を開催し、約80名が参加しました。

東日本大震災に伴う福島第一原発事故による環境汚染と人体への影響の問題が大きな不安をもたらし、これまで多くの情報が各種メディアから発信されています。そこで放射線を取り扱う専門家である本学の研究者より食品・健康面に絞って解説し、市民の皆さまに放射線被ばくとその影響について正しく理解していただくことを企画しました。

第1部では、保健衛生学部放射線技術科学科の中西左登志准教授が「放射線とは？放射線に関する基礎知識」と題し、「ベクレル」や「シーベルト」といった用語の解説や放射線の種類、実際に測定器を使った放射線測定の実演など、放射線に関する基礎知識について話しました。

第2部では、同学科の具然和教授が「放射線被ばくと危険度を考える」をテーマに講演をしました。食材別の放射線除去の仕方といった生活に身近な内容から自然界に存在する放射線や放射線による人体への影響といった専門的な内容まで、主に食品・健康面に絞って放射線について話しました。

講演終了後の質問コーナーでは、参加者から多くの質問が寄せられ、放射線に対する関心の高さが伺えました。（2011-12-12）



2011年度放射線技術科学科 卒業生講演会・ホームカミングパーティ開催



平成23年11月12日（土）、卒業生講演会を開催しました。今年度は診療放射線技師として活躍されている卒業生として山田剛さん、内藤雅之さん、川口華奈子さん、小川真理子さんに講師として来ていただき、現在の業務内容や在校生への仕事に対する心構え、就職活動のポイントなどを講演していただきました。在学生卒業生を合わせて約80名が聴講に訪れ、先輩や後輩の生の声に耳を傾けていました。

出席した在学生からは、「先輩の施設に就職したいと思った」「先輩たちの仲がとても良さそうで、卒業後も交流が深いのだと知った」などの感想が聞かれました。

講演会後は、卒業生を対象にホームカミングパーティを開催し、大変盛り上がりました。パーティでは、ビンゴ大会など参加型のイベントを取り入れ、出席された卒業生とご家族皆様どうしの交流を深めることができました。

今年度も、ホームカミングパーティを開催いたします。ぜひ多くの卒業生にご参加いただき、交流を深めていただきたいと思います。



2012～2014年度
鈴鹿医療科学大学
同窓会役員

会長：武藤 裕衣
副会長：松浦 佳苗
常任理事：石原 領子、北岡 ひとみ
理事：村重 勝範、今泉 秀紀、森井 桂、山口 長志郎、長岡 伸征
会計監事：小川 真理子

医療栄養学科同窓会支部では、今回2人の卒業生の仕事を覗いてみました!!!

ミエマン醤油醸造元 合資会社 西村商店
経営企画室 開発
2010年度卒 辻 こずえさん (HN07028)

～仕事内容～

毎日の仕事内容は、主に新商品の企画・開発や既存商品の改良・試作、品質分析などです。

新商品を開発していくにあたり、地元のスーパーや商業施設、大型店舗等で日々市場調査を行い消費者から求められている商品や売れ筋の特徴、流行の動向を調べて自分なりに市場の傾向を打ち出しています。

それをもとに新商品のコンセプトに沿って、試作・試食・改良を繰り返して新しい味を作り上げていきます。

原材料のわずかな調合の違いで味が大きく変わったり、製造現場の確認・調整やコスト調整、市場のニーズを的確に捉えたり、自社ブランドの特徴を上手に表現したりなど、頭をひねり悩むことは多々ありますが、私自身食べることが好きで、食物に関心があり好奇心も旺盛な方だと思っているので、今の仕事には非常にやりがいを感じています。

ミエマン商品は、三重県、特に伊勢志摩の名産品を用いた商品が多々あるので是非一度ご賞味ください。



～会社概要～

創業から三百有余年。

しょうゆの天然醸造にこだわりながら、常に新しいものを追求め「お伊勢さんへのおかげ参り」「熊野詣」で行きかう人々に吟味され磨かれてきた本物の味を、今日まで頑なに守り続けて参りました。

毎朝割るかつおぶしに新鮮な煮干からきっちりとしただしを用いて作る伊勢うどんのたれは40年余り、伊勢うどん通の方々をはじめ多くの方に愛され続けております。さらには伊勢志摩を中心とした三重の素材にこだわり、特産のあおさ、三重ブランド認証第一号の的矢かきを使用したしょうゆ等多くの地元食材を活かしたつゆ、たれづくりを続けております。

独立行政法人 国立病院機構
三重中央医療センター 栄養管理室
2009年度卒 丹羽 正人さん (HN06035)

～仕事内容～

私は医療栄養学科卒業後、中京大学大学院体育学研究科博士前期課程に進学しスポーツ栄養学についての研究を行いました。その過程で臨床栄養学に関する知識・現場経験の必要性に気付き、現在は独立行政法人国立病院機構三重中央医療センターにて勤務しています。

当院は急性期医療を担う総合病院であり、私が担当する業務内容は、栄養指導、濃厚流動や飲み物の発注、患者様のアレルギーや禁止食品に対する献立の見直し、在庫管理、細菌検査などを行っています。



日頃から先輩方の丁寧なご指導をいただき、業務内容について知識を深めると共に、現場での仕事を積み重ねています。これからも仕事をすることで出てくる疑問を1つ1つ確実に理解しながら、1日でも早く患者様の力になれるよう精進して参ります。

～平成23年度 鍼灸学科同窓会報告～

去る、平成23年9月18日（日曜日）に鈴鹿医療科学大学JART記念館のレムシャイドにて鍼灸学部同窓会を開催致しました。本同窓会は、鍼灸学科を卒業した1期生から4期生の卒業生と当時4年生であった5期生、鍼灸学科の先生方が同窓会に参加されました。

数年ぶりに再会した卒業生の方々と先生方は、仕事に関する情報交換や思い出話に花を咲かせ旧交を深めていました。また、在校生は先輩達から就職について情報を収集し、進路についてアドバイスを受けることができたようです。懇親会の中でビンゴゲームなどを行い、楽しく有意義な同窓会となりました。



鍼灸学科では昨年度に5期生が卒業され、200名以上の卒業生が鍼灸師として活躍されています。卒業生や先生方の交流の場としてだけでなく、先輩達の声を聞きたいという在学生のためにも、今後も鍼灸学科同窓会を開催していく次第です。



平成23年度に引き続き、平成24年度も鍼灸学科同窓会を開催する予定です。卒業生の皆様、是非今後の同窓会にご参加ください。詳細は、後日追って皆様に告知させていただきます。

大学案内

大学院について

大学院は、平成22年4月に医療科学研究科として改組しました。これにより、従来の放射線技術科学科、医療栄養学科、臨床工学科、医用情報工学科に加え、理学療法学科、医療福祉学科、鍼灸学科の卒業生にも学んでいただける環境を整えた大学院となりました。

社会人の方でも働きながら修了できるよう配慮をしていま

す。特に診療放射線技師の方には、東京サテライトコース（場所：東京都港区浜松町 世界貿易センタービル31階 日本放射線技師会事務所内 月1回土日開講）も設けています。現在、大学院在籍者のうち、7割の方が社会人です。興味のある方は、本学HP、大学院学生募集要項等をご覧ください。

2013年度 入試概要 (平成25年度)

下記の日程で2013年度（平成25年度）入試を行いますので、ご家族やお知り合いに受験を考えられている方が見えたら、宜しく申し上げます。

●学部入試日程

入試形態	試験日
推薦入試1期	11月14日(水)
推薦入試2期	12月8日(土)
推薦入試3期	3月14日(木)
一般入試A日程	1月29日(火)
一般入試B日程	3月5日(火)
センター利用方式・前期	独自試験なし
センター利用方式・後期	
第2回 編入学試験	2月9日(土)

●大学院入試日程

入試形態	試験日
2期	2月9日(土)
3期	3月9日(土)

※入試科目・出願期間・試験会場等詳細につきましては、平成25年度学生募集要項をご覧ください。

資料請求・お問い合わせは

鈴鹿医療科学大学
入学課

tel. 059-383-9591 (直通)

■ <http://www.suzuka-u.ac.jp/nyushi/request>

■ E-mail nyushi@suzuka-u.ac.jp

※ 大学案内・募集要項等のご請求は、電話・メール・ホームページ上にて受付けております。
(送料とも無料) お気軽にお問い合わせください。

編集後記

今年も会報発行の時期がやってきました。大学内ではそろそろ大学祭に向けて計画、準備が進んでいるようです。同窓会でも恒例となってきました、ホームカミングパーティーを大学祭の期間に実施すべく、計画を進めています。同級生や先輩・後輩との交流の場として、気軽に足を運んでいただければと思います。(ま)